

西成区生活支援体制整備事業 の取組み

生活支援体制整備事業では、
高齢者を中心にニーズや資源を把握し、
地域の特性に応じた支え合いを、様々な人や
機関・団体と連携してつくる取組みを行っています。

（ ニーズや資源の把握 ）

区内の社会資源についての情報を収集し、様々な対象に向けて発信する取組みをすすめています。また、地域の多様なニーズについての把握を地域包括支援センターや総合相談窓口など関係機関とも連携しながらすすめています。

今後は、生活支援につながるサービスについても取り組んでいきます。

※社会資源とは…ニーズを充足するために用いられる有形無形の資源であり、制度、機関、人材、資金、技術、知識等の総称

（ 活動の担い手の発掘、養成 ）

ボランティア未経験者・初心者向けの講座をボランティア・市民活動センターとともにすすめています。受講された方には、ボランティア活動についての情報を提供し、活動につながる支援も行っています。すでに活動されている方々に対しても、講座や交流会を通じて新たなつながりづくりや活動への参加促進を支援しています。



（ 様々な場を活用しての「介護予防の居場所」づくり ）

地域包括支援センターや総合相談窓口、地域の各種団体、施設、ボランティアなどと協働し、施設の活用できるスペースや個人宅、商店街の空き店舗などを活用して歌や将棋、創作活動などの活動や交流を通じ、健康づくりや他者との関係づくりを行う「介護予防のための居場所づくり」をすすめています。

活動事例



歌を通じた交流の場



将棋を通じた交流の場



体操など運動の場

一緒にしくみづくりに参加しませんか？

参加の 3 つのカタチ /

得意を活かせる

「こんなこと、できます」という社会参加の気持ちを教えていただき、地域の「あったらいいな」とつなぐことができます

居場所をつくる

単なる場所としての居場所だけでなく、仲間と安心して身をおける場所など、“心の居場所”をつくることができます

一緒に考える

ただ参加するだけでなく、積極的に取組みについて他の参加者と一緒に考えていくことができます



生活支援体制整備事業

いつまでも 西成区で暮らし続けるために みんなで考え、みんなで作る 「支え合いのしくみ」

地域で自分らしく元気に暮らし続けるためには

住まい **医療** **介護** **介護予防** **生活支援** が一体的に提供される
「地域包括ケアシステム」をつくる必要があります

この「地域包括ケアシステム」を
各地域の特性に応じてつくるため
生活支援コーディネーターが
地域の支え合いをお手伝いします

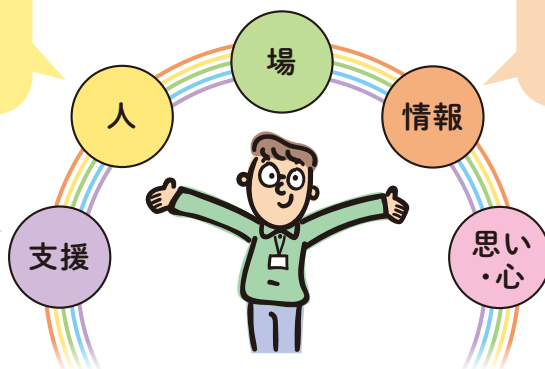
「交流の場」や活躍できる「社会参加の場」を発掘し
居場所を求めている人とつなぎます

地域で活動する住民と
様々な分野の専門職をつないだり
担い手を養成して活動につなぎます

地域に不足するサービスを開発し
生活支援の情報を収集・発信して
人と支援をつなぎます

地域の声やニーズ、先進的な他地域の
情報をわかりやすいカタチで
伝えつなぎます

住民の思いや仲間意識、
まちの将来像などの“思い・心”を
取組みにつなぎます



生活支援コーディネーター

まずはお気軽にご連絡ください！



社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会

開所時間: (平日) 9:00~19:00 (土曜) 9:00~17:30 ※日・祝・年末年始は休み

大阪市西成区岸里1-5-20 西成区役所合同庁舎8階

TEL.06-6656-0080 FAX.06-6656-0668

担当:生活支援コーディネーター